

わたしは ダメサレナイ!!

第12話

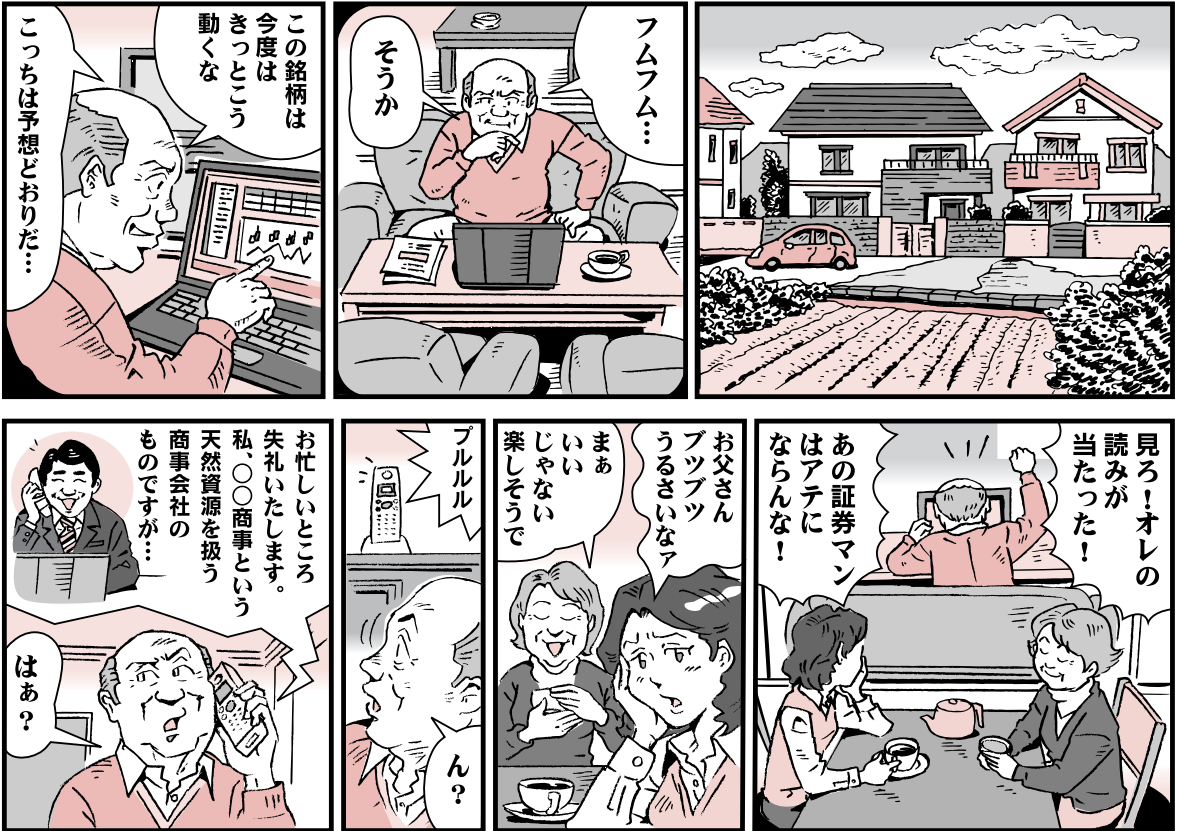
今までと違う!
新手的未公開株取引詐欺

(未公開株取引詐欺については、わたしはダメサレナイ!!第5話(2009年夏号)でも取り上げています。)

●監修 樋山 昌子(ひやま・まさこ)

東京都消費生活総合センター／消費生活専門相談員

このコーナーで紹介するまんがは、実際に起きた事件をもとに、その「だましのシーン」を再現したものです。なぜだまされてしまうのか?ここで再現する巧みな策略に、その秘密が隠されています。「私だけは大丈夫!」なんて甘く考えてはいませんか?実はそう考える人こそ被害に遭いやすいのです。



ベテラン投資家でも騙される巧妙な手口

現在、新手的未公開株取引の詐欺事件が急増しています。このトラブルでは株取引の未経験者ばかりでなく、現役時代から定年後も株取引を続けているような、ベテランの投資家でも被害に遭うほど巧妙な手口になつてきています。

今までと違うところは、複数の悪質業者による巧みなアプローチ。彼らが仕掛ける「演出」によって、勧められた株の希少価値を信じ込み、トラブルに発展してしまうケースが多いです。中には1000万円以上の損害となってしまう場合もあります。

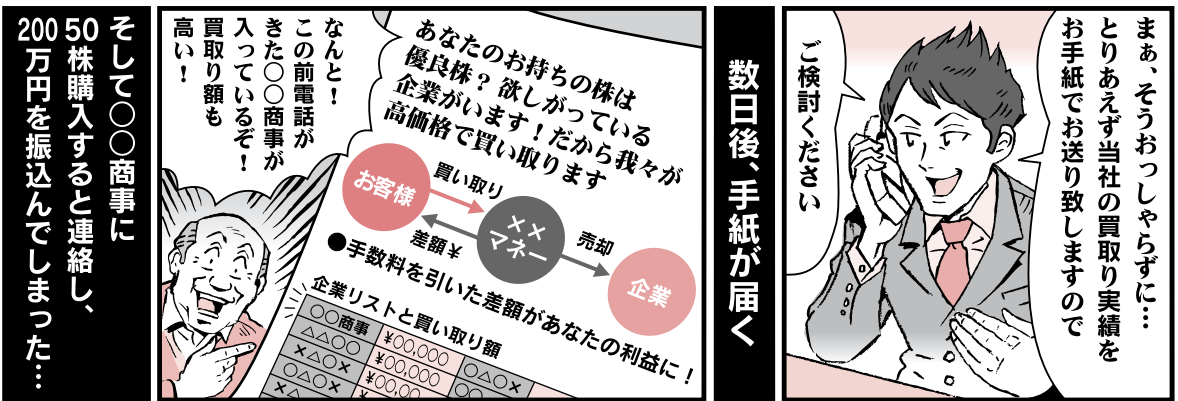
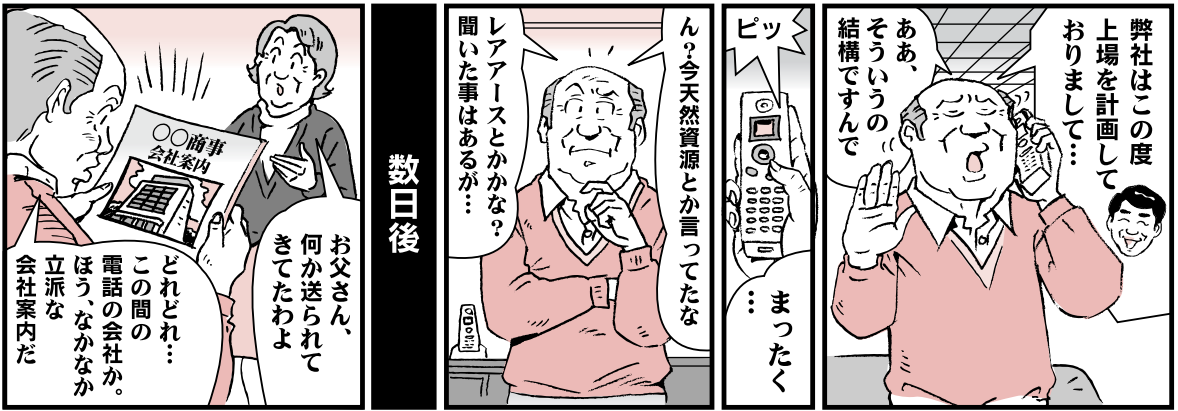
ポイント1

自社株の販売会社と 買取り業者の絶妙な連携

最近横行している未公開株取引詐欺のポイント1は、最初にアプローチしてきた会社の株の価値を、別の会社が信じ込ませること。まず、自社株の購入を持ちかける電話がかかります。この業者は、自分たちは、巷のニュースで話題になっていた、今後の需要が大いに見込めそうなものを扱う上場予定の企業だとアピールしてきます。最近ではレアアースなど天然資源の採掘権を持っている会社などといった設定が多いようです。

大抵、業者側はあまりしつこくは勧誘しません。まずは「一読をと、詳しい内容が記載されたダイレクトメールが送られてきます。このダイレクトメールが到着したところを見計らって、別の業者が電話をかけてきます。

「(〇〇商事という)会社の株を持っていますか?持っていれば売ってほしい。高値で(3倍で)買い取ります」そして、なぜその会社の

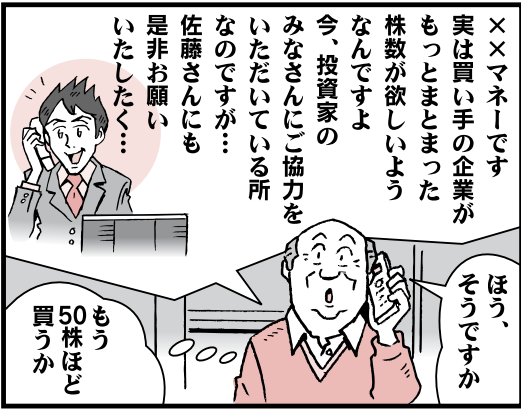


株を買い取りたいのか、マンガの例でいえば、(今探している)天然資源を扱う会社がいかに有望かという内容を説明し、被害者の気持ちを揺さぶります。そして時には今までの投資歴にまで話がおよび、一般の投資家がまた目をつけていない企業の情報を持っているあなたは、「有能な投資家」という見栄をくすぐるわけです。こうしてすっかり被害者は自社株を販売する会社が有望な会社だと信じ込みます。

その後、買取り業者から手紙が届き、そこには買取り株の一覧表と高額な買取り額が記載されています。そしてその中に、売込みのあった会社の名前が載っているのです。

ポイント2
買取り業者の言っているのが途中で変わる

「この会社は伸びる!」と確信してしまっただあなたは、さっそく最初に電話をかけてきた自社株を売る業者(〇〇商事)に株をオーダーし代金を振り込みます。株券が送られてきたらすぐに買取り業者(XXマナー)に連絡を入れます。すると買取り業者は新たな条件を並べたて買取りには応じてくれません。その条件とは例えば、「株を欲しがっている企業(〇〇商事)の買取り単位が上がったので、もっと買い増して売ってほしい」というものなどです。そこで、自社株を販売する業者(〇〇商事)に買増しを頼むと、「株価が上がった」などの理由で前回よりも高値で売りつけられたりします。しかし、投資家としてのプライドをくすぐられ強気になつてしまっているあなたは、買取り金額のアップを「必ず値が上がる」証拠と考えたうえ、有望な株であると疑いもせず、高い値で株を



数日後...



この物語はフィクションです

購入してしまふのです。こうして被害は高額になっていきます。

ポイント3
登録された「金融商品取引業者」であることを必ず確認

あなたが買い取った株は、実際は買い取ってもらえません。買取り業者と電話がつかなくなくなるのです。また、最初に自社株の売り込みにきた業者に連絡をとっても倒産しているなど、こちらも連絡をとることができなくなります。どうしてこんなことになってしまうのでしょうか。まず、おいしい話が他人から持ちかけられることはないことを認識しましょう。また株式投資をする際に、株の発行会社の経営状況などをよく調べなかったことも原因です。被害事例では、株の発行会社は経営実態がないことが大半です。

また、買取り業者のように、株の売買の仲介（媒介）をする場合は、金融庁への登録が必要です。登録の有無は金融庁のHPで確認できます。取引をする前に必ず確認しましょう。

★未公開株の取引に関するトラブルは後を絶ちません。特に高齢者の被害が目立っています。「おかしいな」と感じたら、消費生活センターなどに相談ください。

【詳しい情報は】

- 全国消費生活センター
http://www.kokusen.go.jp/map/index.html
- 日本証券業協会「未公開株コールセンター」
http://www.jsda.or.jp/html/ost/rase/nk/koukai.html
- 金融庁相談窓口
http://www.fsa.go.jp/teacp/soudan/sit/index.html
- 警察総合相談電話番号
http://www.npa.go.jp/saitei/lie/soudan/madoguchi.htm
- 金融庁への登録有無の確認
http://www.fsa.go.jp/menkyo/menkyo.html